

# 明日に向かって 2022

## 高等部第Ⅰ期実習

高等部では、企業から資材を提供していただく「校内実習」、学校から地域の職場へ出向く「現場実習」、自宅から地域の職場へ通う「地元実習」を行っています。「働く力」を身に付けるため、挨拶や報告、身だしなみ等の態度面、集中することや丁寧さ、技術を身に付ける等の作業面の目標を立て、6月1日(水)～14日(火)にかけて2週間の実習に取り組みました。

**【1年生】**「ポリパック班」「箱折り班」「ちぎれ班」「リサイクル班」の4班に分かれて校内実習を行いました。初めての実習でしたが、事前に設定した目標の達成に向けて、日課に沿って活動するなど、努力する姿が見られました。受注した製品を期間内に全て納品し、充実感を得ることができました。



**【2年生】**現場実習と校内実習に分かれて実施しました。どちらも事前に設定した目標を達成するために工夫して活動したり、自分にどのような仕事や活動が合っているかを考えたりする貴重な機会となりました。



**【3年生】**自宅から事業所へ通う地元実習を実施しました。作業だけでなく、家庭での過ごし方や体調管理、持ち物の管理など、卒業後の生活を具体的にイメージし、これまでの学習の成果や課題を確認する機会となりました。



## 校内実習保護者見学会の感想

家の姿と全然違った。手先を器用に使っていて驚いた。  
(高2保護者)

どの班も集中力がすごいと思った。(高1保護者)

仕事に対する意欲が伝わってきてすごいと感じた。  
(高1保護者)

箱を折るコツをつかんでやっているのがすごいと思った。きちんとやっていた。(高2保護者)



〔朝礼の様子を見学して〕あいさつは、立ち止まって礼をしていた。体操をしっかりやっている。相手を見て話を聞いている。  
(中学部3年生)

## 中学部作業学習週間①

中学部では、5日間「1日中、集中して働く」「担当する工程や道具の使い方を覚える」の二つを大きな目標にして、6月6日(月)から10日(金)まで作業学習週間を行いました。作業日誌に記載された生徒の振り返りを紹介します。

5秒間、花の苗を水に漬けることが分かりました。

一人ではできなかったけど、みんなが協力してくれたおかげで、早く終わられた。  
(花の苗植え)

相手の顔を見て返事をしました。

失敗してもあきらめないで作業しました。



ミシンで縫い目が曲がらないように、布巾をしっかりと見て縫いました。布を手で引っ張らないで縫えました。

大きな声で挨拶をしたり、報告をしたりしました。

手の力加減に気を付けてゆっくり優しく成型しました。

多くの生徒が、「普段の生活でできること」を見つけた5日間となりました。

## ふれあいハッピースクールが行われました!

6月11日(土)、本校卒業生の余暇活動(青年学級)の一つ、ふれあいハッピースクールが行われました。グラウンドゴルフ、フライングディスク、絵画の3グループに分かれての活動でした。天気にも恵まれ、久しぶりに会った卒業生たちは、笑顔で楽しい時間を過ごしました。

